



Addio Giuliano Magni, “il re dei materassi”

「さらばジュリアーノ・マニ “キング・オブ・マットレス”」

謹んで御知らせいたします。

イタリア・マニフレックス社の創業者で、会長のジュリアーノ・マニ氏が死去いたしました。かねてより病氣療養中でありましたが、9月28日（土）19:00（現地時間）自宅に於いて家族近親者にみとられ、静かに永眠いたしました。享年74歳。

この悲報はメディアにより大きく配信されました。イタリアでは国営TVをはじめ大手新聞社が「キングオブマットレス マニ氏死去」と故人の偉業を称賛する記事を掲載するなど多くの人々に惜しまれ悲しみは広がりました。地元の教会でお別れのミサが大々的に行われ、ヨーロッパ各地から多勢が参列し盛大で荘厳なミサでございました。御遺体はマニ家の墓地に愛妻ディアンナの眠るその側に埋葬されました。

ジュリアーノと私は25年間に及ぶ付き合いで、友人というより家族の一員という間柄でした。お互いを信頼し合い、尊敬し合う関係でした。実直なビジネスマンでしたが、人情味があり、ユーモア溢れる人柄は人々を魅了するものでありました。

メディアの贈る言葉「マットレス王／キング・オブ・マットレス」は正しく彼を評する言葉であると思います。世界最大級のスプリングレス・マットレスの工場からは、日本を含む世界75ヶ国へ輸出され大人気寝具となっています。昨年創業50周年のお祝いの大パーティを行いました。彼の手により高反発フォーム「エリオセル」が開発され、彼の手により敷寝具をバキューム・ロールアップするという驚きの発明が30年も前に実現しました。「ヒトは皆必ず眠る。」「その質の高い眠りにはいい敷寝具が不可欠だ」という信念と、ヒトへの誠実さをベースにごまかしと模倣を嫌う正義感溢れる人でもありました。「マニフレックス」の成長は彼の一徹な品質へのこだわりが根っこにありました。今も尚その進化は淀むことなく続いています。工場の精度は上がり、生産は拡大の一途です。

故ジュリアーノの遺したものは沢山あり、それは語り尽くせぬ程です。その中でも最大の傑作は、彼の後継者ではないかと存じます。彼には3人の息子がいまして、立派に「マニフレックス」を活気ある成長路線に導いています。しっかりとした経営陣です。

私は此度、このお別れの為にイタリアを訪れて参りました。通いなれた地、トスカーナですが、今回の旅は重くて辛いものでございました。涙する私の廻りで、ファミリー全員は私を慰め、孫達は走りまわって燥ぐ有様で、私も友人・ジュリアーノの遺志をしっかりとこの人達と共に受け継ぎ、発展に寄与せねばと決意を新たに致した次第です。

ジュリアーノ・マニ氏の冥福をお祈りいたします。（合掌）

表題の Addio Giuliano Magni , il re dei materassi” はイタリア紙の見出しから採用いたしました。

「さらばジュリアーノ・マニ “キング・オブ・マットレス”」

マニフレックス日本・アジア総代理店
株式会社フラグサポート社長 山根崇裕



* 右のイラストの説明文：ジュリアーノ・マニ氏は著名な自転車のロードレーサーでした。